

平成30年度成果報告 教育委員会総括

1. 学校教育関係

町内小中学校の学習環境を一層充実するため、国・県の学級編制基準を緩和し、1学年30人以上35人以下の学級について町単独で2クラス編制を実施してきている。30年度については小学校1名、中学校1名の教員を配置した。また、特別支援教育の充実のため、支援員を小学校に5名配置した。

中学校生徒の学力及び学習意欲の向上を図ることを目的に、英語等検定の受験にかかる保護者負担を軽減するため、検定料の補助を行った。

小中学校校舎の暑さ対策として、国庫補助事業により普通教室への空調設備の整備を進めた。

2. 子どもすくすく関係

今後の望ましい保育園のあり方の検討を進めるため、保育所審議会を7回開催し、平成31年1月に答申書が提出された。また、懸案となっていた読書保育園駐車場整備工事に着手した。

子育て支援事業として、おやこのひろば・子育て講座等の開催のほか、療育・発達等相談により、保護者の不安軽減とスムーズな就学支援に努めた。

放課後子ども教室は、運営委員会やサポーターミーティング、保護者説明会等の開催により、円滑な事業運営に努めた。

3. 生涯学習・公民館活動関係

なぎそお宝さがしウォークラリーとして、町内2地区（三留野、田立）を探訪するウォーキングを実施した。

蘭社会教育施設（旧蘭小学校）の通信制高校としての利活用について、山本学園との協議を進めた。

総合型スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」は、5年目を迎え、NPO法人設立記念事業として部活動指導者交流会を行った。

4. 文化財・保存事業関係

旧田立中学校校舎と久保洞水路橋について、文化財的価値と構造耐力を確認するための調査を行った。

資料館と旧田立小学校の林業資料を調査し、文化財的価値を上げるための資料整理を行った。

【評価】

30年度に実施した教育委員会関係事業については、概ね計画どおりに進めることができた。保育園のあり方については、慎重審議のもとに保育所審議会からの答申をいただくことができた。また、喫緊の課題であった保育園、小中学校への空調設備について着手ができたことは成果と考える。

旧田立中学校校舎の調査を終えたことにより、旧妻籠中学校校舎とあわせて保存に関する方針決定が今後の課題となる。

9. 教育委員会所管

1. 教育委員会関係

(1) 教育委員会関係

①委員等

教育長 伊藤信男

教育委員 小原貞幸、岡田政晴、大宮由美、勝野 忠

②定例会 (12回開催 議案件数17件 承認件数17件、提出日及び議案を記載)

- ・ 4月25日 「南木曾町公民館分館長・主事の任命について」
- ・ 5月22日 「南木曾町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について」
「妻籠宿保存地区保存審議会委員の委嘱について」
「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」
「保育所審議会委員の委嘱について」
- ・ 6月27日 「南木曾町スポーツ推進委員の委嘱について」
「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・ 7月25日 「妻籠宿保存地区保存審議会委員の委嘱について」
「平成31年度使用中学校教科用図書の採択について」
「平成31年度使用小学校教科用図書の採択について」
- ・ 11月27日 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・ 1月21日 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
「南木曾町子どもサポート協議会設置要綱の一部改正について」
「南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金交付要綱の一部改正について」
「南木曾町保育所規則の一部改正について」
- ・ 2月19日 「南木曾町妻籠宿保存地区保存計画の一部変更について」
- ・ 3月12日 「南木曾町博物館協議会委員の任命について」
(他の開催日 8月29日、9月25日、10月29日、12月11日)

(2) 総合教育会議

- ・ 2月21日 町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う総合教育会議を開催した。
「保小中高連携教育について」
「子育て支援について」

(3) 研修等

- ・ 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会
5月25日 静岡県藤枝市 5名参加
- ・ 長野県市町村教育委員会研修総会
10月12日 安曇野市 5名参加

(4) 教育相談関係

- ・ 教育相談所開設 年間12回開催 (毎月第2水曜日 12時30分～15時30分)
面談、電話、手紙 相談件数実績 年間0件
相談員 勝野 忠氏 (平成30年4月 就任)

(5) いじめ対策委員会

- ・ 小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切に、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子への把握に努めている。
- ・ 町では、具体的かつ実効のないいじめ問題への取り組みについて、「いじめ防止等のための基本的な方針」を平成29年3月に定めたものを、県の改正にあわせ平成30年8月に見直した。

(6) 南木曾町教育委員会 後援事業

・岐阜県博物館マイミュージアムギャラリー	6月9日～7月16日	岐阜県博物館
・木曾 明日への一步 映画祭「みんなの学校」	7月1日	上松町ひのきの里文化センター
・大正琴宇宙琴2000 木曾地区親睦演奏会	8月5日	南木曾会館
・発達障害に関する講演会	8月26日	南木曾会館
・第32回南木曾町民展	11月3日～7日	南木曾会館
・チャレンジバレーボール大会	9月～11月	社会体育館
・なんでも交流会（障がい者レクリエーション）	12月22日	南木曾会館
・木曾郡ジュニアユースフットサル大会	12月22日・23日	社会体育館
・第42回南木曾町公民館大会	2月3日	南木曾会館
・木曾文化協会歌謡曲部・舞踊部合同発表会	3月4日	木曾文化公園
・第27回分館交流ソフトバレーボール大会	2月24日	社会体育館
・南木曾映画祭	3月9日	南木曾会館

2. 学校教育関係

(1) 学級編制、児童・生徒数等

①南木曾小学校

児童209名 教職員33名 普通学級9 特別学級4 詳細は別紙参照

②南木曾中学校

生徒93名 教職員23名 普通学級4 特別学級2 詳細は別紙参照

③特別支援教育

- ・南木曾小学校 自閉症・情緒障害学級（対象20名） 知的障害学級（対象4名）
- ・南木曾中学校 自閉症・情緒障害学級（対象2名） 知的障害学級（対象5名）

④その他

- ・南木曾小学校 町費講師1名、特別教育支援員5名、嘱託図書館司書1名を配置
- ・南木曾中学校 町費講師1名、非常勤講師2名、嘱託図書館司書1名を配置

(2) 通学対策

①スクールバス通学

- ・町が運行する南木曾町新交通システムの中で対応した。
南木曾小学校 対象児童数141名 南木曾中学校 対象生徒数33名

○小学校 5系統

- 登校・下校【保神】 保神⇔妻籠⇔南木曾小
- 登校・下校【田立①】 灯籠前⇔渡島・神戸⇔南木曾小
- 登校・下校【田立②】 田立駅⇔南木曾小
- 登校【北部】 岩倉橋→南木曾小 下校【北部】 読書保育園→南木曾小→岩倉橋
- 登校・下校【与川】 向田⇔南木曾小

○中学校 3系統

- 登校・下校【保神】 保神⇔南木曾中
- 登校【北部】 岩倉橋→南木曾中 下校【北部与川】 南木曾中→岩倉橋→向田
- 登校【与川】 向田→南木曾中

②スクールバス特発

南木曾小学校 4,846千円 南木曾中学校 6,558千円

③スクールバス冬期迂回のための通学タクシー利用制度（大奈良方面）

小中学生の該当者なし

④電車通学（JR定期券購入助成）

- ・南木曾中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助
対象生徒数22名 650千円

⑤通学路における交通安全対策について

- ・小・中学校の保護者から「通学路安全対策に関する要望・意見について」情報収集
- ・継続対策箇所（H24年度緊急合同点検）
○県道南木曾停車場線 大沢田橋周辺 ⇒ 歩道の設置
災害復旧工事のため一時中断していたが、平成30年度予備設計、平成31（令和元）年度
詳細設計、令和2年度着工予定

（3）防犯、安全関係

①携帯PCメールによる一斉配信

- ・きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制
配信件数 小学校56件、中学校31件
内容 行事予定関係、熊目撃情報、インフルエンザ関係、天候関係 等

②休校措置関係

- ・小中学校臨時休校 小学校4日（大雨等3日、インフルエンザ1日）
中学校3日（大雨等）

③出席停止・学級閉鎖等関係

- ・インフルエンザ感染に伴う措置
○小学校 出席停止 83名
学級閉鎖 2年2組 1月17日～1月18日
5年2組 1月22日
学年閉鎖 1年 1月11日・1月15日
6年 1月17日
○中学校 出席停止 33名
学級閉鎖 2年2組 1月11日～1月12日
学年閉鎖 1年 1月15日～1月18日
- ・インフルエンザ以外の感染症に伴う措置
○小学校 出席停止 6名（溶連菌感染症、水痘、マイコプラズマ感染症）
○中学校 出席停止 1名（溶連菌感染症）

（4）国際化・交流関係

A L T（外国語指導助手）

委託先 名古屋市（株）アルティアセントラル

委託期間及び契約額 平成30年4月1日～平成31年3月31日 5,292千円

派遣英語指導助手 ガブリエル・ミサカ（カナダ）

委託内容 南木曾中学校での英語指導、小学校への学校訪問、社会人英会話教室講師

(5) 就学援助費

学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

《要保護、準要保護児童生徒援助費の推移》

金額：千円

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額
26	10	8	835	4	4	456	14	9	1,291
27	3	3	162	10	7	1,031	13	8	1,193
28	1	1	76	5	5	510	6	6	586
29	1	1	78	5	4	758	6	5	836
30	5(1)	4	478	3(1)	3(1)	386	9	5	864

※ () 内は入学準備費認定者の外数 [小学校は来入児、中学校は小6年生]

(6) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については、県、郡及び町の研修会への参加で、衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曾南部産コシヒカリを使用した米飯給食を小学校週4回・中学校週4回実施し、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

長年にわたり、小中学校に給食パンの製造・配達をしていただいた原ベーカリーさんが、年度末をもって給食パン業務から退かれた。

(7) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して基礎学力の向上や豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

①セカンドブック 対象児童 小学校1年生28名 選定図書19冊から1冊を選択

②サードブック 対象生徒 中学校3年生23名 選定図書28冊から1冊を選択

(8) 学校教育関係の会議等

- ・教育委員と町内学校長・教頭との会議 随時
- ・町内学校長・教頭連絡会 6回
- ・郡町村教育委員連絡協議会 8回
- ・県主幹指導主事学校訪問 (南木曾中学校・南木曾小学校) 6月25日
- ・学校、教育委員会と民生児童委員、人権擁護委員、保護司との懇談会
(南木曾小学校) 6月8日
(南木曾中学校) 5月30日
- ・議会総務文教委員・教育委員・学校長合同会議 南木曾会館 11月15日
- ・就学相談・支援会議 (個別) 36回

- ・母子保健連絡会 3回
- ・保小連絡会 4回
- ・小中連絡会 3回
- ・保小中高連携教育連絡会 2回
- ・南木曾中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

(9) 学校関係負担金、補助金等

(単位：千円)

支 出 先	補助金	備 考
長野県中学校体育連盟負担金	19	県・郡関係学校負担金
木曾郡町村会負担金	322	〃
学校保健会負担金	18	
中部地区中学校相撲大会負担金	77	
中信地区私立学校補助金	40	2校 2名
英語検定等検定料補助金	216	英語33名、数学15名、漢字31名
移動音楽教室鑑賞費補助金	268	小中学校 288名
地元産食材利用補助金	1,840	
木曾郡中間教室負担金	635	
南木曾町立小中学校施設整備基金	900	基金積立金

(10) 高校に関すること

①蘇南高校に関する会議等

- 6月19日 第1回蘇南高校評議員会
- 7月18日 地元市町村協議会
- 12月14日 総合学科発表会
- 2月25日 第2回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関すること（同窓会事業への助成）

- ・PR用チラシ等作成に係る助成 120千円
- ・海外語学研修に対する助成 2,554千円
カナダ バンクーバー 3月13日～22日（10日間） 2学年 12名参加
- ・蘇南アカデミーに対する助成 346千円
進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬等
- ・郡外からの入学希望者に対する下宿所の借用等経費及び管理人に対する助成 4,560千円

平成30年度 児童・生徒数、教職員数 (平成30年5月1日現在)

学校	南木曾小学校				南木曾中学校				
	学年	男	女	計	学級数	男	女	計	学級数
平成30年度 児童・生徒数	1学年	(3) 13	(1) 11	(4) 24	1	(1) 13	13	(1) 26	1
	2学年	(4) 19	(1) 11	(5) 30	2(1)	(4) 16	(2) 21	(6) 37	2
	3学年	(6) 14	(1) 23	(7) 37	2	9	14	23	1
	4学年	(2) 16	(1) 12	(3) 28	1				
	5学年	(2) 22	(1) 16	(3) 38	2				
	6学年	(1) 12	(1) 16	(2) 28	1				
	合計	(18) 96 114	(6) 89 95	(24) 185 209	特4 (普8) 普9	(5) 38 43	(2) 48 50	(7) 86 93	特2 (普4) 普4
平成30年度 教職員数	校長・教頭	1	1	2		2	0	2	
	教諭	6	7	13		5	4	9	
	養護教諭	0	1	1		0	1	1	
	講師	2	2	4		1	2	3	
	栄養士	0	1	1		0	1	1	
	県事務	1	0	1		1	0	1	
	町事務(司書)	0	1	1		0	1	1	
	用務員	0	1	1		1	0	1	
	給食調理師	0	4	4		0	3	3	
	特別支援員	1	4	5		0	0	0	
	ALT	0	0	0		1	0	1	
	合計	11	22	33		11	12	23	
	県	10	10	20		8	6	14	
内訳	町		(栄養士)1 (常勤講師)1 (給食)1	3		(非常勤講師)1 (常勤講師)1 (非常勤講師)1 (給食)1	4		
	町嘱託		(用務員)1 (給食)3 (司書)1	5		(用務員)1 (給食)2 (司書)1	4		
	町臨時等	(特別支援員)1	(特別支援員)4	5	(ALT)1		1		
所在地	読書3757-2				読書2942-2				
校長	池田 信三				勝岡 美智也				
教頭	古瀬 美江子				権田 敬重				
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
	給食室	(0264)57-2056				(0264)57-2262			
ファックス	(0264)57-2005				(0264)57-4125				

- (注) 1.南木曾小学校の講師は、県費講師3名、町費講師1名である。
 2.南木曾中学校講師は、町費講師1名、町費非常勤講師2名である。
 3.学級数は、普は普通学級、特は特別支援学級、()内は県基準による学級数。
 4.児童生徒数上段の()数字は、特別支援学級児童生徒の外数。
 5.内訳の県・町には、常勤・非常勤の講師を含む。

[別表]

平成30年度総務学校関係主な建設事業

設計監理業務関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
南木曾小中学校空調設備整備工事実施設計業務	小中学校	一式	3,186				3,000	186	
南木曾小中学校空調設備整備工事監理業務	小中学校	一式							(繰越) 1,296
南木曾中学校体育館長寿命化改良工事実施設計業務	中学校	一式	5,174			5,100		74	
合計			8,360			5,100	3,000	260	

工事関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
南木曾小学校空調設備整備工事	小学校	一式							(繰越) 35,000
南木曾中学校空調設備整備工事	中学校	一式							(繰越) 35,000
合計									

3. 生涯学習・公民館・児童福祉活動

(1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

- ①南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会（委員10名全員兼務）
会議 4回 南木曾会館
・南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他
- ②郡、県社会教育委員連絡協議会等
- 木曾郡社会教育委員連絡協議会
- ・理事会 4月18日 上松町公民館 2名
 - ・総会 5月21日 上松町 赤沢自然休養林 4名
 - ・研修会 9月26日 上松公民館 5名
- 中信地区社会教育委員連絡協議会
- ・理事会 3回 松本合同庁舎 他 清水醇理事
 - ・総会、研修会 5月30日 長野県総合教育センター 4名
 - ・地区別研修会 10月15日 安曇野市明科公民館 4名
- 県社会教育委員連絡協議会
- ・総会、講演会 6月20日 長野県総合教育センター 2名
 - ・関東甲信越静研究大会 11月15～16日 ホクト文化ホールほか 4名
- ③郡、県公民館運営協議会等
- 木曾郡公民館運営協議会
- ・総会 4月13日 木祖村公民館
 - ・役員会 6回 郡内各公民館
 - ・館長主事等合同会議 5回 郡内各公民館
 - ・館長主事研修 6月12日 南木曾町・阿智村
 - ・第57回木曾郡公民館大会 11月11日 木曾町三岳
- 長野県公民館運営協議会
- ・館長総会、研修会 5月8日 長野市
 - ・主事研修会、総会 5月10日～11日 筑北村
 - ・第66回長野県公民館大会 9月27日～28日 中野市

(2) 南木曾町公民館事業

- ①第32回南木曾町民展（第34回南木曾町木工造形コンクール同時開催）
11月3日～11月7日 南木曾会館 来場者426名 ※受付者数
出展者163名 出展総数224点（内木工コンクール30点）
写真展：「二人が見た木曾路 澤田正春、澤頭修自」 ※同時開催
主催：木曾地域文化芸術資源活用実行委員会
- ②第42回南木曾町公民館大会 2月3日 南木曾会館 約140名
テーマ「人・心・地域・文化を育み、親しみやすい町づくり」
- ・オープニングセレモニー「オマイカコール コンサート」
 - ・活動事例紹介「長野県商工会青年部主張大会の発表事例から」
発表者：南木曾町商工会青年部 高橋 俊吾 氏
 - ・講演会「人が大切にされる地域づくりをめざして」
講師：中信教育事務所 松井 秀文 氏
- ③なぎそお宝さがしウオークラリー
- ・三留野地区 10月23日 37名
 - ・田立地区 3月23日 42名
- ④英会話教室 通年（教育委員会と共催）
- ⑤講座「宮沢賢治の世界」 年5回開催 延45名参加
講師：岡田 政晴 氏

- ⑥南木曾映画祭 3月9日 111名
豆富小僧、怪盗グルーのミニオン大脱走
- ⑦分館長・主事会議 5回 南木曾会館ほか
- ⑧分館活動
 - ・分館活動一般交付金 7分館 2,278,000円
 - ・体育活動費交付金 〃 936,000円

(3) 家庭教育・子育て支援関係

①家庭教育学級

- ・町内保育園で地域の親子を対象に開催
人形劇団むすび座(保護者会行事に併せて開催) 町補助金90千円
読書保育園：8月25日、蘭保育園：10月27日、田立保育園：7月3日

②放課後子ども教室(子どもプラン推進事業) 県補助金410千円

- 開設期間 利用登録者数87名
 - ・通常教室 登校日の平日 201日間 下校後～18時30分 子ども教室
 - ・夏休み教室 夏休み期間中の平日 15日間 7時45分～18時30分 //
 - ・冬休み教室 冬休み期間中の平日 2日間 7時45分～18時30分 //
 - ・春休み教室 春休み期間中の平日 12日間 7時45分～18時30分 //

利用状況(延べ数、単位：人)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
30	人数	558	503	523	601	584	421	570	497	478	257	328	386	5,706
	日数	20	20	20	19	19	17	21	21	18	17	19	19	230
	日平均	27.9	25.2	26.2	31.6	30.7	24.8	27.1	23.7	26.6	15.1	17.3	20.3	24.8
29 参考	人数	545	377	448	507	496	464	424	427	526	278	339	495	5,326
	日平均	27.3	19.8	21.3	25.4	27.6	23.2	21.2	22.5	27.7	16.4	17.8	24.8	23.0

- 運営体制等 コーディネーター：2名、保健師(子育て支援)：1名
教育活動サポーター：9名、特別支援員 1名
 - ・放課後子ども教室運営委員会 1回 南木曾会館
 - ・サポーター会議 12回 南木曾会館他
 - ・保護者説明会等 3回 南木曾会館他

③土曜日子ども教室「見えない学力をつけよう」 県補助金68千円

- ・年6回開催 子ども延64名、大人延42名参加
体験活動「南木曾の文化、歴史、工作、自然を通じた活動」
郷土料理の調理、食事「ほうばずし、ごへいもち等」

(4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

○南木曾町青少年育成連絡会

- ・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織
与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、
蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会
※平成30年度から田立地区は、分館の部として移行。
平成30年度現在、単独としての活動は蘭地区・北部地区である。
- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円

- ・啓発活動等

街頭啓発活動（保護司会と共催）	7月3日	南木曾駅	10名
街頭啓発活動（なぎそ福祉祭り）	10月28日	社会体育館	3名
街頭啓発活動	11月1日	南木曾駅	8名
- ・育成会連絡会

	6月19日	南木曾会館	7名
--	-------	-------	----

○平成30年度長野県将来世代応援県民会議総会 6月14日 長野県庁

②青少年活性化・PTA助成事業

小中学校PTA活動を通じた青少年活動への助成

○南木曾小学校 補助金 328千円

- ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
- ・各種大会参加（郡・中信・県陸上、郡相撲、駅伝引率費）
- ・PTA親子教室（講師謝礼、材料費等）・環境整備（材料費等）
- ・地域との連携（地区行事費補助）

○南木曾中学校 補助金 200千円

- ・環境整備（花壇、土手整備に係る材料費等）
- ・PTA会報、PTA校外活動（地区別活動）

（5）人権教育関係

①県関係

- ・市町村社会人権教育担当者会議 5月29日、12月18日 県総合教育センター
- ・人権教育研究協議会及び人権啓発講演会 7月31日 松本合同庁舎
- ・人権教育実践力 スキルアップ講座第1回 6月21日 塩尻総合文化センター
- 第4回 11月9日 あがたの森文化会館
- 第5回 11月20日 堀金総合体育館

②人権教育促進事業

人権教育講座

- ・人権教室（放課後子ども教室参加児童向け講座）8月7日 南木曾小学校 45名

（6）教育委員会事業関係

①成人式

8月14日 南木曾会館

対象 平成9年4月2日から平成10年4月1日生まれの37名 うち出席33名

記念行事 I部 アトラクション「映像で思い出を振り返る」

II部 記念式典

②英会話教室 通年 （公民館と共催）

③みんなのカレンダー

町ホームページへ掲載

④生涯学習情報

町ホームページへ掲載すると共に全戸配布。

⑤木曾文化公園自主事業への企画運営協力

○自主事業運営委員会5回 木曾文化公園

○各種事業への協力

- ・山崎まさよし“BANQUET”カルテットツアー 9月8日
- ・三四六コンサート 10月6日
- ・吉本興業漫才のDENDO全国ツアー 12月7日

(7) 施設関係

①南木曾会館

一般、施設修繕 885千円 南木曾会館カーポート修繕 等

②分館

一般、施設修繕 835千円 北部分館ホール排煙窓オペレーター修繕 等

③地域社会教育施設 (旧小学校施設)

維持管理体制

妻籠社会教育施設 (旧妻籠小)	◎校舎及び周辺 ・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈 ◎体育館・グラウンド ・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設 (旧蘭小)	◎グラウンド、体育館 ・町教委管理、行事等で使用 ◎夜間休日の体育館及び夜間照明 ・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託 (※校舎等については学校教育施設)
田立社会教育施設 (旧田立小)	◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理 ◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理 ◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託 ◎体育館、グラウンドは、町教委管理 ・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業

施設修繕 2,384千円

○妻籠社会教育施設 支障木伐採

○蘭社会教育施設 フェンス補修等

○田立社会教育施設 駐車場修繕等

・蘭社会教育施設利活用団体について

平成29年度：木曾森林管理署南木曾支署 建替えに伴う仮庁舎として使用。

賃貸借期間：平成29年9月1日～平成31年2月28日 ※延伸

平成30年度：学校法人 山本学園と賃貸借契約を締結する旨の覚書の取り交わしを行った。平成29年度から平成30年度にかけて契約内容等協議した。
地域住民への説明会を開催。

(8) 児童福祉

①保育所関係

○入所児童数 (平成31年3月31日現在)

(単位：人)

入所者数	読書保育園				蘭保育園				田立保育園				合計
	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	
定員	90				30				30				150
入所人員	9	11	21	18	4	2	3	4	3	6	3	9	
計	59				13				21				93

○運営費

(単位:円)

項	目	決 算 額	比 率	備 考
歳入	保 育 料	21,868,820	15.7%	
	国・県補助金	6,669,000	4.8%	
	町 負 担	108,672,707	77.9%	
	基金繰入金	200,000	0.1%	子育て基金
	諸 収 入	2,153,610	1.5%	
	歳入合計	139,564,137	100.0%	
歳出	保育運営費	131,268,597	94.1%	
	(内人件費相当分)	(109,344,151)	(78.3%)	
	施設管理費	8,295,540	5.9%	
	基金積立金	0	0.0%	
	建設改良費	0	0.0%	
	歳出合計	139,564,137	100.0%	

※国・県補助金に電源立地地域対策交付金6,345,000円
第3子以降の保育料減免事業補助金324,000円
※諸収入は広域入所市町村措置費559,090円、職員給食費1,594,520円 計2,153,610円
※保育運営費に南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金3,374,300円を含む。

○保育料徴収状況

(単位円)

年度	内 容	調定額	収入済額	不能欠損額	滞納額	徴収率
30	保 育 料	21,620,230	21,578,830	0	41,400	99.8%
	延長保育料	9,000	9,000	0	0	100.0%
過年	保 育 料	527,190	270,190	0	257,000	51.3%
	延長保育料	89,200	10,800	0	78,400	12.1%
計		22,245,620	21,868,820	0	376,800	98.3%

○保育所広域入所実施状況

30年度広域入所	項目	人数	金額	備考
	受入れ	1名	559,090円	
	委 託	0名	0円	

○通園バス・タクシー運行状況

<読書保育園>	与川線	(登園) 南木曾観光タクシー
		(降園) おんたけ交通
	北部線	(登園) おんたけ交通
		(降園) 南木曾観光タクシー
妻籠・読書線	(登園) 南木曾観光タクシー	
	(降園) 南木曾観光タクシー	
<蘭保育園>	蘭・広瀬線	(登園) 南木曾観光タクシー (運行無し)
		(降園) 南木曾観光タクシー (運行無し)
<田立保育園>	田立線	(登園) 南木曾観光タクシー (運行無し)
		(降園) 南木曾観光タクシー (運行無し)

・通園タクシー・特発代行委託料(教育委員会分) 852,520円

蘭・田立は送迎希望なしもしくは対象児がいなかったため運行なし。

タクシー契約は教育委員会対応で契約。それ以外は、新交通システムで契約。

○希望保育及び早朝・延長保育について

平成28年度から子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育時間については、保育の必要性に応じて保育標準時間（1日11時間）と、保育短時間（1日8時間）に認定（区分）されることになった。

- ・平日 保育標準時間 7時30分から18時30分まで
保育短時間 8時30分から16時30分まで
- ・土曜日 保育標準時間 7時30分から12時45分まで（希望保育）
保育短時間 8時30分から12時30分まで（希望保育）

<土曜日希望保育登園実人員状況> 単位：人（ ）は29年度

保育園名	土曜日	春季	夏季	冬季
読書保育園	3 (3)	30 (27)	51 (45)	9 (14)
蘭 保 育 園	0 (0)	8 (14)	13 (21)	0 (2)
田立保育園	0 (0)	13 (11)	17 (15)	0 (5)
計	3 (3)	51 (52)	81 (81)	9 (21)

<早朝・延長保育実施状況> 単位：人

保育園名	利用者実人数	利用者延回数
読書保育園	13 (14)	34 (76)
蘭 保 育 園	2 (9)	2 (47)
田立保育園	4 (7)	54(177)
計	19 (30)	90(300)

※保育標準時間認定及び保育短時間認定の7時00分から7時30分まで（田立保育園のみ実施）と、保育短時間認定の17時00分から18時30分までの利用状況について記載

○保育所審議会の開催状況

審議会実施 7回実施

審議事項 H30.2.27 保育所審議会に次の3点を諮問

- ・諮問内容 保育所の統合、保育サービス・ニーズ、施設の有効活用
- ・主な内容 少子化が進む中で、保育所審議会への諮問時には、出生する子どもが0人もしくは1名の保育園が考えられ、そのまま推移すると大幅な子どもの減少が生じる可能性が生じたため、審議会での審議が必要との判断から昨年の2月27日に諮問しました。その後、30年度にその諮問内容を踏まえ、全7回の審議会を開催し、諮問に対する答申をいただきました。

○保育所審議会

審議会へ諮問 平成30年2月27日

第1回審議会 6月15日

- ・委員の委嘱、これまでの経過、審議会の進め方・スケジュール
- ・アンケートの実施に伴う対象者・アンケート内容の検討

第2回審議会 8月10日

- ・アンケート結果の報告、アンケート結果に対する意見交換
- ・今後の進め方で具体的な統合検討案の素案検討

第3回審議会 9月19日

- ・保育所のあり方（素案）の提案説明
- ・素案（たたき台）の検討・意見交換

第4回審議会 10月 5日

- ・保育所のあり方（素案）の修正内容検討
- ・素案の基本的事項を確認いただき保護者会、各地区の町政報告会で説明

第5回審議会 11月14日

- ・保護者会・町政報告会での意見報告
- ・保育所審議会での基本方針案の検討・答申内容の検討

第6回審議会 12月19日

- ・保育所審議会での諮問に対する答申（案）の検討

第7回審議会 1月17日

- ・答申案の内容確認

- ・答申書の承認
 - 保護者会・入園前保護者説明会
 - 読書保育園 平成30年10月17日
 - 蘭保育園 10月11日
 - 田立保育園 10月10日
 - 町政報告会
 - 与川地区 平成30年10月16日
 - 北部地区 10月22日
 - 三留野地区 10月15日
 - 妻籠地区 10月24日
 - 蘭地区 10月23日
 - 広瀬地区 10月19日
 - 田立地区 10月26日
 - 南木曾町子ども子育て会議の開催状況
 - 30年度は開催なし。
 - ・南木曾町子ども子育て支援事業計画（平成27年度から平成31年度まで）
 - 保育園保護者代表者会議
 - 平成30年4月24日 ・平成30年度保育所運営体制等について
 - 保育園入園説明会
 - 平成30年11月22日 南木曾会館
 - 南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金
 - ・子育て支援として、幼児の保育園就園に伴う保護者の経済的負担の軽減を目的とした「南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金」を交付した。
 - ・対象者は、南木曾町に住所を有する年少児から年長児までの者を扶養しており、当該保育料を南木曾町へ納付している幼児の保護者。
 - ・交付状況 ※補助金額：保護者が納付した保育料月額約20%相当額
- | 年度 | 支給対象者数 | 支払額 | 備考 |
|----|--------|------------|----|
| 27 | 123名 | 4,439,300円 | |
| 28 | 92名 | 4,320,800円 | |
| 29 | 84名 | 3,984,700円 | |
| 30 | 65名 | 3,374,300円 | |
- 保育所3園の空調設備設計業務について
 - ・業務名：平成30年度南木曾町立保育園空調設備設計業務
 - ・履行期間：平成30年10月17日から12月10日 ・完了日：平成30年12月10日
 - ・委託業者：(株)鈴木建築設計事務所 ・委託料：831,600円
 - 読書保育園駐車場等整備工事について
 - ・業務名：平成30年度読書保育園駐車場等整備工事
 - ・履行期間：平成31年3月15日から9月30日 繰越事業
 - ・施行業者：(有)源次商店
 - ・請負金額：28,620,000円
 - 読書保育園駐車場用地取得等
 - <買収分等>
 - ・用地地権者：3者、3筆、買収費：2,025,796円、買収面積：2,283㎡
 - ・買収番地等：読書3935-1 (1204㎡)、3933-1 (509㎡)、3906-1 (570㎡)
 - ・物件補償費：立ち木等58,200円
 - <寄付分>
 - ・寄付者等：3者（通路等）、5筆、寄付面積331.42㎡
 - ・寄付番地等：読書3935-2 (5.33㎡)、3932-1 (6.09㎡)、3912-43 (184㎡)、3906-2 (37.00㎡)、3907 (99.00㎡)
 - 緊急災害時降園訓練について
 - ・平成23年3月の東日本大震災を教訓に平成24年度以降、南木曾町の保育園においても災害時に確実に園児を保護者の方に引き渡すことが出来るようメール配信システムを導入・活用し、受渡訓練を平成24年度から実施している。
 - ・平成30年度は、7月3日読書保育園、8月27日蘭保育園、8月31日田立保育園

で実施した。

○緊急時等の一斉配信システムについて

- ・緊急時一斉配信システム「オクレンジャー」を平成24年度から導入し、保育園からの緊急情報の伝達を行っている。
- ・主な配信内容は、防災訓令情報、園行事情報、不審者情報、感染症等の注意喚起等

○主食代の公費負担について

- ・平成29年10月以降の保育園主食（パン・ごはん）代の補助を実施。

保育園	米代	パン代	計	備考
読書	192,602円	165,480円	358,082円	
蘭	47,080円	30,640円	77,720円	
田立	55,641円	56,880円	112,521円	
計	295,323円	253,000円	548,323円	

※参考 平成29年度合計は254,941円

②子育て支援事業

○おやこのひろば

- ・就園前の子どもとその保護者が参加するあそびの場の提供、子育て相談の対応等
- ・総事業費 3,584,698円（うち国庫補助金1,170,000円 県補助金1,170,000円）
- ・親子が気軽に集い、子育ての情報交換・交流・相談・こどものあそび等ができる場所づくりとして開催
- ・開設場所：南木曾会館日本間・ホール 田立社会教育施設の一室(出張ひろば)
- ・スタッフ：5名 ※職員1名、臨時職員1名、パート3名で交代（2名以上体制）
- ・開催回数：235回 参加延人数：2,173人（前年1,218人）

○子育て講座の開催

講座	内容	実施回数	今年度参加者	前年度参加者
絵本の会	絵本の読み聞かせ、子育てについて	2回		44名
お話の会	人形劇を通して親子で楽しむ	2回	53名	29名
子育て講座	子育て相談と子どもへの関わり方	5回	51名	21名
新生児講座	助産師によるベビーマッサージ	4回	57名	47名
運動あそび	子どもの能力を育てる運動あそび	10回	135名	121名
リズムあそび	親子で音楽に合わせて動くリトミック	10回	115名	80名
制作あそび	親子でつくるおもちゃづくり	4回	55名	18名

○年齢別活動（年齢に応じた遊びや関わり方を学ぶ。）

講座	内容	実施回数	今年度参加者	前年度参加者
0歳児	遊びを通して関わり方を楽しむ	11回	49名	94名
1歳児	手・指を使い模倣あそびを楽しむ	11回	58名	39名
2歳児	遊びを通して友達との関わりを楽しむ	11回	56名	74名

○保育園開放

- ・保育園を開放し、保育園児と一緒に遊び、遊ぶことで保育園を知り身近に感じる。
- ・開催回数：36回 参加延人数：301人（前年355人）

○一時預かり事業

1歳から3歳までの未就園児を対象に南木曾会館のおやこのひろばで預かる事業

- ・利用料：500円×7.5H=37,500円 延べ人数25名（前年7H3,500円、2名）

○療育・発達等相談

巡回療育相談 開催回数：11回 対象児数：14人

※障害者総合支援センター「ともに」による県事業

参加者：言語聴覚士・作業療法士・療育コーディネーター・保健師・保護者等

内容：言語・集団行動・発達・理解力等について

対象児：未就園児・保育園児

5歳児相談 年3回 対象者：保育園年中児27名

保護者の不安軽減とスムーズな就学支援を図る

スタッフ：臨床心理士・言語聴覚士・理学療法士・読み聞かせ講師・歯科衛生士
保健師・管理栄養士・保育園職員

○育ちの会ぱれっと（障害児を育てる親の会：会員18名）

定例会に参加（不定期開催）土曜日18：30～20：30 役場にて

話し合い内容：現状・課題・悩み等 会議には保健師が参加

開催回数：1回 参加延人数：5人（子どもの居る親は1名、残りは社会人）

*開催については、参加者が次期開催日を検討し日程を決める。

○南木曾町育児ミニ・ファミリー・サポート事業

・子育て中の住民が、安心して子どもを育てることができる環境づくりと、仕事と育児の両立、また、児童福祉の向上を図るために実施

・提供会員（サポーター）10名 ・依頼会員1名

利用延件数…なし

○南木曾町こどもサポート協議会

・児童福祉法第25条の2に規定する要保護児童対策地域協議会として設置

代表者会議：開催回数1回 7月23日 参加者：28名

内容：児童の状況、巡回療育事業について、子どもの虐待関係について 他

母子保健連絡会：開催回数3回 延べ件数：366件

内容：こどもサポート協議会の実務者会議

こどもの現状・課題・今後の方向等の情報共有

個別ケース会議

（単位：回、人（ ）は前年値）

所属	開催回数	対象実人数	延人数
保育園	33（19）	18（15）	33（19）
その他	6（2）	3（2）	6（2）
小学校	45（54）	17（19）	45（54）
中学校	8（17）	4（7）	8（17）
養護学校	0（1）	0（1）	0（1）
高等学校	0（0）	0（0）	0（0）
計	92（93）	42（44）	92（93）
参考【H29計】	93（125）	44（49）	93（125）

○ブックスタート

乳児と保護者が絵本を通して、豊かな時間を共有し絵本に親しんでもらう為、読み聞かせを行い贈呈する。（5冊中1冊を対象者が選択）

・対象：8カ月児

・場所：南木曾会館

・開催回数：10回、参加延人数：14名

③児童遊具事業

・保守点検 町内児童遊園11箇所、保育所3箇所の保守点検を実施

保守点検委託業者：（有）日本幼年教育研究社 委託料：118,476円

4. 生涯スポーツ事業

（1）社会体育推進会議、団体等

①南木曾町体育協会

町補助金 900 千円

・会計監査及び三役会議 5月25日 社会体育館

・理事会 10月1日、3月18日 南木曾会館

・第58回町体育協会定期総会・結団式 6月25日 南木曾町役場

- ・ 体育協会加盟部 (20部)
 野球部 卓球部 剣道部 スキー部 陸上部 バレーボール部 弓道部
 バスケットボール部 射撃部 ソフトボール部 サッカー部 バドミントン部
 マレットゴルフ部 ゴルフ部 相撲部 駅伝部 ソフトバレーボール部 (休部)
 ソフトテニス部 (休部) 山岳部 (休部) 柔道部 (休部)

②木曾郡体育協会

- ・ 常任理事会 2回 4月25日、12月8日 上松町公民館
- ・ 郡体育協会定期総会 5月12日 上松町公民館
- ・ 第66回木曾郡総合体育大会開幕式 7月29日 大桑村スポーツ公園

③総合型地域スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」関係

- 町補助金 3,200千円
 内訳 クラブ自立支援補助金 1,600千円
 スポーツ少年団補助金 1,600千円

○会員総数 644人 (男319名、女325名)

○事業内容

- ・ 理事会 4回 4月18日、5月28日、10月9日、3月26日 南木曾会館
- ・ 通常総会 6月27日 南木曾会館
- ・ 臨時総会 8月29日 南木曾会館
- ・ 育成部会 11月21日 南木曾会館
- ・ 協議会 12月13日 橋本家

○主なスポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ノルディックウォーキング教室	町内外各所	太田清子さん他	24回：延べ249名
水中ウォーキング教室	かたらいの里	長谷川正近さん	42回：延べ360名
ウォーキング教室	南木曾会館	辺見元孝さん	12回：延べ182名
フラメンコ教室	南木曾会館	江蔦康夫さん他	36回：108名
フラダンス教室	南木曾会館	古井里美さん	30回：延べ243名
太極拳	社会体育館	高橋波都音さん	24回：延べ202名
コアトレ&ピラティス教室	社会体育館	岡本敬弘さん	62回：延べ727名
ナイスミドル運動教室	社会体育館	岡本敬弘さん	24回：延べ220名
トレーニング器具使用者講習会	社会体育館	岡本敬弘さん	21回：34名
ヨガ(昼)	南木曾会館	宮下邦子さん	24回：延べ360名
ヨガ(夜)	南木曾会館	小幡浩美さん	48回：延べ336名
熱中症に関する講演会	南木曾会館	小林 繁さん	6月：52名
森林セラピーウォーキング	赤沢森林休養林		6月：7名
相撲教室	三留野分館相撲場	新井孝史さん	5月：5名
大相撲名古屋場所観戦ツアー	愛知県体育館		7月：20名
長久手平成子ども塾との交流事業	読書地区	WCN	8月：28名
インターバル速歩講座	社会体育館・南木曾会館	下平博和さん	7～1月：23名
マレットゴルフ交流会	桃介・貞奴マレットゴルフ場	マレットゴルフ愛好会	10月：42名
町長杯マレットゴルフ大会	桃介・貞奴マレットゴルフ場		10月：60名
南木曾町少年剣道大会	社会体育館	スポ少指導者	11月：25名
卓球イベント	社会体育館	スポ少指導者	12月：70名
バスケットボールイベント	社会体育館	スポ少指導者	12月：60名
中学生を対象としたストレッチ教室	社会体育館	岡本敬弘さん	12月：15名
フットサル大会	社会体育館	スポ少指導者	12月：50名

○その他の事業

- ・ N P O法人設立記念事業（部活動指導者交流会） 7月21日 参加者 39名
- ・ 健康マージャン 回数 125回 参加者延べ 572名
- ・ 健康増進事業（インターバル速歩講座） 8回（7月～1月） 参加者 23名
- ・ 国保健康事業（総合型スポーツクラブ参加体験型事業） 参加者 6名
- ・ 中学校放課後子ども教室 61回 11月～2月 登録者 22名

○育成部

スポーツ少年団

- ・ 入団式 4月7日 社会体育館
- ・ ニュースポーツ体験会 4月7日 社会体育館
- ・ 加入クラブ（10クラブ）

南木曾学童野球クラブ、南木曾ジュニアサッカークラブ、南木曾ジュニアユースサッカークラブ、南木曾少年卓球クラブ、南木曾ジュニアバドミントンクラブ、南木曾バスケットボールクラブ、南木曾ジュニアバレーボールクラブ、南木曾少年剣道クラブ、南木曾相撲クラブ、和太鼓CLUB「和樂」

その他サークル

クラシックバレエSALAN

(2) 社会体育施設利用状況

①総合グラウンド（運動場） 利用回数 100回 利用者延 4,674名

②社会体育館 利用回数1,172回 利用者延19,836名

③学校等開放施設（旧小学校施設）

旧妻籠小学校体育館・グラウンド 旧蘭小学校体育館・グラウンド
旧田立小学校体育館・グラウンド

(3) スポーツ大会・教室・行事等

①少年スポーツ大会

- ・ 南木曾学童野球南木曾大会 10月20・21日 70名
- ・ 南木曾町少年剣道大会 11月18日 25名（町内外2クラブ）
- ・ 小中学生フットサル大会 1月27・28日 50名（町内外6クラブ）

②社会人スポーツ大会等

- ・ 社会人野球連盟リーグ戦 6月～10月 5チーム 107名
- ・ 社会人ソフトボール連盟リーグ戦 6月～10月 5チーム 104名
- ・ 9人制チャレンジバレーボール大会 9月～11月 2チーム 19名
- ・ 6人制チャレンジバレーボール大会 9月～11月 6チーム 85名
- ・ チャレンジソフトバレーボール大会 12月～2月 18チーム 131名
- ・ チャレンジフットサル大会 1月～3月 7チーム 78名

③木曾郡総合体育大会

- ・ 第66回木曾郡総合体育大会 6月～11月 郡内各地 19種目

④公民館関係

- ・ 地区町民運動会
蘭・広瀬 9月9日
北部、与川、三留野、妻籠 10月7日
- ・ ウォーキング
田立 9月16日
- ・ 分館交流ソフトバレーボール大会 2月24日 131名参加

⑤第 38 回南木曾町・妻籠健康マラソン大会 町補助金 500 千円

主催：南木曾町・妻籠健康マラソン大会実行委員会

開催日 6月2日 3.5km、6km、10km

【参加者状況一覧表】

年度	参加申込者数	うち町内申込者数	当日受付者数
20	1,359人	180人	1,192人
21	1,296人	150人	1,096人
22	1,359人	184人	1,126人
23	1,410人	139人	1,279人
24	1,534人	138人	1,320人
25	1,214人	153人	1,051人
26	1,126人	173人	953人
27	1,097人	176人	946人
28	1,177人	184人	963人
29	1,100人	185人	981人
30	1,083人	171人	928人

平成30年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

公民館建設事業関係	事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成30年度	妻籠町並み交流センター基本設計業務	吾妻 妻籠	基本設計 一式	7,000				7,000	2019年度～繰越
	合 計			7,000				7,000	

単位：千円

社会教育施設関係	事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成30年度	田立地区社会教育施設体育館天井板等撤去及び施設改修工事 実施設計業務	田立	実施設計 一式	734				734	明許繰越事業
平成30年度	田立地区社会教育施設体育館天井板等撤去及び施設改修工事 工事監理業務	田立	監理業務 一式	378				378	
平成30年度	田立地区社会教育施設体育館 天井板等撤去及び施設改修工事	田立	一式 A=813m ²	21,851		21,400		451	
平成30年度	電源立地交付金事業 旧蘭小学校校舍棟屋根塗装等修繕工事 設計監理業務	吾妻 蘭	設計監理業務 一式	246				246	明許繰越事業
平成30年度	電源立地交付金事業 旧蘭小学校校舍棟屋根塗装等修繕工事	吾妻 蘭	一式 A=443m ²	4,104	3,000			1,104	
	合 計			27,313	3,000	21,400		2,913	

単位：千円

5. 文化財保護事業

(1) 国・県指定文化財関係

・歴史の道整備事業

歴史の道 与川 梓平 法面修繕 ふとんかご工・・・L= 21.0m
丸太筋工・・・L= 6.0m
植生シート工・・・A=101.5㎡

- ・文化財パトロール 2回（7月12日、11月6日） 県指導員とともに町内文化財巡視
- ・特別天然記念物カモシカ滅失・・・0件

(2) 町指定文化財等保護事業

- ・無形文化財保存活動町補助金 468千円
（与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会）
- ・かぶと観音管理委託（神戸区） 70千円
- ・園原家住宅管理委託（園原大進） 115千円
- ・伝統芸能「さいとろさし・大黒踊り」地元小学生指導

(3) 文化財保護審議会関係

5月28日 木曾郡文化財保護連絡協議会研修総会 南木曾町
5月28日 第1回南木曾町文化財保護審議会 南木曾会館

(4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認（随時）
- ・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施

(5) 調査、記録等

①旧田立中学校校舎 建築史資料調査

旧田立中学校校舎の価値と構造耐力の確認のため調査を行った。

②久保洞水路橋調査

全国的にも貴重な存在である石積みアーチ式跨線水路橋の久保洞水路橋について、価値と構造耐力の確認のため調査を行った。

③木曾林業資料調査

資料館及び旧田立小学校の林業資料を調査し、文化財としての価値を上げるため資料整理を行った。

④日本遺産関係

認定から3年目を迎え、現在の構成文化財の見直し検証等を行うため、木曾地域文化遺産活性化協議会において打ち合わせを行った。

(6) 関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会（理事）
- ・長野県史料保存活用連絡協議会（理事）
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会

南木曾町の文化財						平成29年3月現在	
国	重要伝統的建造物群	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町史跡	上久保の一里塚(2基)
国	史跡	中山道	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町史跡	かぶと観音
国	重要文化財	読書発電所施設1構(柿其水路橋)	町	有形文化財	問屋申付状	町史跡	大崖砂防堰堤
国	重要文化財	読書発電所施設1構(桃介橋)	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町史跡	与川渡の石地蔵
国	重要文化財	読書発電所施設1構(読書発電所)	町	有形文化財	木曾妻籠宿書留	町史跡	園原先生碑
国	重要文化財	林家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町名勝	木曾八景与川の秋月(親月の勝地)
国	選定保存技術保持者	屋根板製作・栗山光博	町	有形文化財	太田垣外遺跡琥珀大珠	町名勝	旧中山道男滝女滝
県	県宝	藤原家住宅	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町名勝	鯉岩
県	県宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	熊谷家住宅	町天然記念物	与川白山神社の大杉(2本)
県	県宝	園原家住宅	町	有形文化財	木地師の家	町天然記念物	和合の枝垂梅
県	名勝	田立の滝	町	有形文化財	光徳寺大般若經	町天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	蘭の観音堂	町天然記念物	与川白山神社の社叢
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	養気荘(旧瀧家別荘)	町天然記念物	柿其八幡様のアカンデと社叢
県	史跡	妻籠城跡(つまごじょうあと)	町	無形文化財	田立歌舞伎	町天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	聖観音像(円空仏)	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町天然記念物	天白のツツジ群落
町	有形文化財	韋駄天像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大黒踊	町天然記念物	一石柄の枝垂桜
町	有形文化財	弁財天十五童子像(円空仏)	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町天然記念物	楨平のガヤの木
町	有形文化財	天神像(円空仏)	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	大鍬大明神祭り	町天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	無形民俗文化財	百万遍念仏	町保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	沼田の五輪塔(2基)	町	史跡	樹形の跡		
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史跡	石柱道標		

6. 妻籠宿保存事業

(1) 妻籠宿保存事業

① 妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

- 7月27日 第1回審議会 平成30年度重伝建保存事業、平成30年度予定重伝建保存事業、空家対策事業、現状変更行為について
- 1月7日 第2階審議会 空家対策事業総合支援事業 対象事業設計について

② 現状変更行為許可申請

- ・申請 88件 (承認81件 条件付承認4件 保留3件 不許可0件)
- ・統制委員会への出席 (オブザーバー)
 - 4月20日、5月21日、6月20日、7月20日、8月20日、9月20日、10月22日、11月20日、12月20日、1月21日、2月20日、3月20日
- ・事務処理及び審議事務の委託 (公財)妻籠を愛する会 842千円

③ 妻籠宿保存地区保存基金寄付金

平成30年度実績 寄付0件

30年度末積立額 5,717,763円

④ 保存地区内公開家屋の管理委託先

- ・上嵯峨屋 寺下区
- ・下嵯峨屋 嵯峨幸子
- ・厩^{うまや} 嵯峨幸子
- ・熊谷家 磯村道代
- ・大妻籠交流施設 藤原勲
- ・恋野口留番所跡 恋野区
- ・ふれあい館 指定管理者制度により(公財)妻籠を愛する会が管理
(継続指定、H28～32年度)

⑤全国、関連組織との連携

・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係

5月30日	平成30年度第1回役員会（理事）	大分県日田市
5月30日	第40回総会	大分県日田市
8月30日	平成30年度第2回役員会（理事）	文化庁
8月30日・31日	関東甲信越静ブロック会議	長野市
9月3日	伝統的建造物群保存地区担当者事務連絡会	広島県福山市
11月2日	第3回役員会・特別顧問会議・要望活動	文科省・文化庁ほか
12月7日	平成30年度伝建にぎわい推進議員連盟設立総会	

・全国町並み保存連盟

11月16日～18日	第41回全国町並みゼミ松代・善光寺大会	長野市
------------	---------------------	-----

・歴史的景観都市協議会

10月25日・26日	第46回総会等	愛知県犬山市
------------	---------	--------

⑥その他

7月7日	伝建地区内特定建造物 火災滅失	1棟
------	-----------------	----

(2)重要伝統的建造物群保存地区保存事業

①保存修理事業（国県町補助事業、事業主体は所有者）

- ・牧野光幸宅（旧山田ウメノ宅）主屋（寺下）
屋根葺替（カラー鉄板）、木製雨樋、堰板、垂木等

②小規模修理事業補助金（町単）

- ・藤原宗三宅 主屋（尾又） 壁塗装修理
- ・藤原啓喜宅 主屋（中町） 屋根修理
- ・西尾陽子宅 土蔵（下り谷） 堰板・破風板・軒樋修理

③文化庁建造物課調査官（西山調査官）ならびに県教育委員会による現地指導

12月21日 30・31年度事業の確認及び現地指導

④伝統的建造物群研修会

5月30日～6月1日	伝建協研修会	大分県日田市
------------	--------	--------

(3)その他保存事業関連

①世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、今年度については特記する活動はなかった。

②選定保存技術（屋根板制作）

平成23年7月15日に栗山光博氏（読書）が文化庁から選定保存技術保持者（屋根板制作）として認定されたため、文化庁から補助を受けて平成23年度から平成29年度まで伝承者養成事業を実施。30年度は本人の希望により事業を実施しなかった。（事業の指導助言は保持者の居住地教育委員会）

[別表]

文化財保護関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史の道整備事業 (史跡中山道保存修理事業)	与川他	法面修繕工事	2,970	1,426	0	0	0	1,544	
		事務費	62	0	0	0	0	62	
計			3,032	1,426	0	0	0	1,606	

地域伝統芸能等保存事業	田立花馬祭り保存会	保存・継承活動支援事業 (無形文化財保存活動町補助金)	300	0	0	0	0	300	
計			300	0	0	0	0	300	

妻籠宿関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

重要伝統的建造物群 保存修理事業 (工事費、設計費込)	牧野光幸宅(旧山田ウメノ宅)主屋(寺下)	屋根葺替、堰板 木製雨樋修理	5,404	3,205	147	0	541	1,511	一般財源 駐車場会計か ら繰入
		事務費	68	0	0	0	0	68	
計	1件		5,472	3,205	147	0	541	1,579	

小規模修理事業補助金	藤原宗三宅 主屋(尾又)	壁塗装修理	443	0	0	0	178	265	補助率 6/10
	藤原啓喜店舗(恋野)	屋根修理	483	0	0	0	338	145	補助率 3/10
	西尾陽子宅 土蔵(下り谷)	堰板・破風板・軒樋修理他	494	0	0	0	120	374	補助率 9/10・6/10
計	1件		1,420	0	0	0	636	784	

7. 南木曾町博物館関係

(1) 職員体制及び入館実績

①職員 館長、係長、主事、計3名（文化財町並係兼務）

②名誉館長1人 嘱託員3人 臨時職員8人

③30年度入館者数 (人)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数	
4	4,383	7	2,911	10	5,150	1	1,174	
5	4,803	8	4,263	11	4,100	2	1,021	
6	2,698	9	3,717	12	1,508	3	2,335	
							計	38,063

(前年度比 年間で2,685人減)

(2) 博物館運営協議会関係

3月11日開催 博物館会議室

- 協議事項
- ・経営体制について
 - ・博物館入館者の推移について
 - ・博物館活動について など

(3) 特別展の開催について

◎平成26年度に元気づくり支援金で行った「かわら版展」を文化文政風俗絵巻の行列～妻籠宿50周年記念事業の期間に特別展として開催した。

かわら版展 平成30年10月23日(火)～平成30年12月21日(金)

土雛展 平成30年2月26日(月)～平成30年4月3日(火)

(4) 博物館関係の主な活動等

①活動一般

- 5月15日 島崎藤村と木曾めぐりの旅取材
- 5月23日 帰れマンデー取材
- 5月下旬 端午の節句五月人形かざり
- 6月3日 第38回南木曾町・妻籠健康マラソン大会参加者割引優待実施(2割引き)
- 7月中旬 「妻籠の歴史」発刊
- 7月下旬 セタかざり
- 9月中旬 博物館防災訓練
- 9月27日 スイッチ!撮影
- 10月8日 南アフリカのテレビ番組撮影
- 11月1日 じよんのび日本遺産撮影
- 12月10日 博物館大掃除

- 12月26日 ジャパントラベル撮影
- 1月11日 鏡開き（本陣にてお汁粉振舞い）
- 1月15日 小正月（まゆ玉、餅花づくり）
- 1月20日 所さんのお届けモノです！撮影
- 2月6日・3月14日 博物館職員研修（中津川市）
- 2月中旬 脇本陣奥谷2階公開中止
- 3月下旬 脇本陣奥谷雛人形展示

②教育関係

- 4月14日 名城大学デイハイク 2018 協力
- 5月16日 犬山中学校体験学習受入
- 8月3日 山本学園体験学習受入

③事業協力

- ・ぎふ東濃アートツーリズム 2018 スタンプラリー協力
- ・ぎふ東濃アートツーリズム絵てがみコンテスト入賞作品巡回展
- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曽路ハイウェイキャンペーン優待協力
- ・阿智昼神観光局主催ツアー星パッケージプラン
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・（公財）日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・JR東海「木曽路フリーキップ」優待協力
- ・長久手市「南木曽町内施設利用優待」協力
- ・「ふるさと信州寄付金」長野県内共通美術館等入館引換券交付事業協賛
- ・JR東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- ・各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

（5）視察、研修会受入

- | | | |
|--------|--------------------|-----|
| 6月28日 | 山形県金山町議会 | 11名 |
| 8月6日 | 静岡県島田市教育委員会 | 15名 |
| 12月10日 | 戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会 | 15名 |

（6）博物館施設設備関係の維持修繕関係（10千円以上の修繕）

- | | | |
|----------|-----------------|-------|
| ・南木曽町博物館 | 本陣展示ケース照明修繕 | 27千円 |
| ・南木曽町博物館 | 2階事務所・会議室エアコン設置 | 626千円 |
| ・南木曽町博物館 | 奥谷漆喰壁修繕 | 309千円 |
| ・南木曽町博物館 | プロジェクター購入 | 961千円 |
| ・南木曽町博物館 | プロジェクター設置・調整 | 78千円 |

(7) 南木曾町博物館の収支の状況

収 入

単位：円

項 目	30 年度決算額	備 考
使用料及び手数料	20,211,362	博物館使用料 (対前年比 5.2%減)
雑入	299,000	書籍販売 (対前年比 60.8%増)
収入計	20,510,362	(対前年比 4.6%減)

支 出

単位：円

項 目	30 年度決算額	備 考
博物館一般運営費	報 酬	120,000 特別職報酬
	賃 金	17,809,400 嘱託職員賃金 7,249,400 円 臨時人夫賃金 10,560,000 円
	報償費	761,300 奥谷管理・博物館美化活動
	共済費	1,599,209 社会保険料 (対前年比 17.1%増)
	職員手当等	1,018,878 退職手当負担金 (対前年比 2.9%増)
	旅 費	9,000 特別職費用弁償
	需用費	4,921,295 消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費
	役務費	816,119 電話料・火災保険料・入館者保険料
	委託料	3,230,397 警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料 「妻籠の歴史」作成委託
	使用料及び賃借料	2,856,637 自動車借り上げ料・脇本陣賃借料・下水道使 用料、ケーブルテレビ使用料
	備品購入費	977,980 プロジェクター、扇風機、ストーブ
	負担金及び交付金	10,000 JTB 中部圏誘致協議会
	積立金	14 博物館維持積立金利子積立
小 計	34,130,229 (対前年比 12.4%増)	
博物館一般活動費	報 酬	12,000 委員報酬
	報償費	0
	旅 費	29,755 普通旅費, 費用弁償
	需用費	1,937 消耗品、食糧費、印刷製本費、一般修繕費
	役務費	6,000 宣伝費
	委託料	0 委託料
	負担金及び交付金	11,000 県博物館協議会等 負担金
小 計	60,692 (対前年比 80.9%減)	
支出計	34,190,921 (対前年比 11.5%増)	

収入 20,510,362 円 — 支出 34,190,921 円 = △13,680,559 円

(8) 南木曾町博物館維持保全基金利子積立

29 年度末	1,446,430 円
取り崩し	600,000 円
利子分	14 円
30 年度末	846,444 円